



郷田っ子

江津市立郷田小学校

学校だより

令和7年1月22日

(校長 平田 裕)

朝夕は寒さがこたえますが、日中日ざしが出ると、大寒とは思えないような陽気の日が続いています。ただその前には、とても寒い日があり、郷田小学校の校庭もうっすら雪化粧となりました。山陰なのに不思議なことに滅多に雪の積もらない江津ですから、少ない雪でも子どもたちは大はしゃぎ。校庭で雪合戦をしたり大きな雪の玉を作ったりして遊んでいました。

遅くなりましたが、みなさま新年あけましておめでとうございます。本年も変わリませず、どうぞよろしくお願いいたします。

郷田小学校では、1月8日に始業式を行い、3学期が始まりました。インフルエンザにかかった子もいて、全員そろってのスタートとはなりませんでした。学級閉鎖を心配するような状況ではなかったので、すこしほっとしました。

よく、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」などと言われるように、3学期は日数的には短い学期ですが、1年間の学びのまとめをする大切な日々となります。6年生は、中学校生活に向けて、他の学年は、次の学年に向けて、しっかり準備をしていってほしいと思います。

郷田小学校のできごと あれこれ

○ 12月25日の2学期の終業式と1月8日の3学期の始業式は、どちらもオンラインで実施しました。インフルエンザで休む子が多かったことと体育館の寒さを考えての決断です。新型コロナウイルスの感染が広まった時にはよくやっていたのですが、久しぶりのオンラインです。子どもたちは各教室で、大型モニターに映し出される私の顔を見ながら話を聞きます。私は校長室でタブレットのカメラに向かって話をします。経験されたことがある方はわかりでしょうが、これは非常に話しづらいものです。子どもたちの表情や反応が全く分かりません。次に子どもたちに話をする時には、対面でできればいいなと思っています。

さて、始業式では、およそ次のような話をしました。

今年「巳年」、「へビの年」です。へビを「神様のお使い」としてお祭りしている神社もあるように、「神聖な動物」とされてきました。脱皮をくり返して成長することから「復活と再生」のシンボルともされています。

「み」と読むことから、「お金が身に付く」「努力が実る」年ともされます。失敗することもあるかもしれませんが、新しいことにチャレンジして行ってほしいです。

今年しっかり努力した人には12月には大きな成果が現れているでしょう。

新しい年を迎えた今、目標を立てて、しっかりがんばっていきましょう。

- 1月17日に「ワールドデー」を行いました。島根県の国際交流員5名（イギリス・ブラジル・韓国から各1名と中国の方2名）が来てくださり、3時間目に3・4年生、4時間目に5・6年生に、それぞれの国で有名なもの、食べ物、小学生の様子などを教えてもらいました。民族衣装の方もいれば、ブラジルの方はサッカーのユニフォームでサッカーボールを持つの登場と、それぞれ工夫を凝らしていました。ワールドデーは、たとえば、日本では食器をもって食事をするのに対して、韓国では食器が金属でできていて熱いので、手で持って食べないなどという、異文化に触れるよい機会となりました。

3学期の主な予定

1月	8日	始業式 給食開始	10日	なわとび大会
	9日	校内書初め展（～10日）	21日	授業公開日
	17日	ワールドデー	28日	ホーランエー引継式
	18日	市書き初め展（～19日）	3月	5日 見守り隊への感謝会
	23日	1・2年昔遊びの会 （パレット江津）		7日 PTA正副会長会 〃 評議員会
	24日	授業公開日 学校保健委員会	12日	謝恩会
	31日	市ミニバス交歓会	14日	バイキング給食（6年）
2月	2日	市P連研修会（江津東小）	17日	卒業式予行演習
	5日	一日入学	19日	卒業式
	6日	江津中学校新入生説明会 （江津中 6年生参加）	21日	給食終了
			24日	修了式 離任式